

予備変電所における自動火災報知設備の作動(非火災報)について

平成 17 年 11 月 14 日

発生場所	予備変電所(※)
発生年月日	平成17年11月12日
発生時の状況	平成17年11月12日午後4時17分、発電所構内にある予備変電所において、自動火災報知設備が作動しました。 直ちに現場の確認を行い、午後4時20分、火災ではないことを確認しました。
原因	予備変電所の点検作業において、各種機器の異常検知装置の試験を実施しており、その際に火災を模擬した試験も実施していました。 作業管理者は、試験中に中央制御室の警報が点灯しないよう必要な措置等について事前検討を行っておりましたが、検討に用いた配線図面に誤解を生じやすい箇所があり、火災模擬の試験については中央制御室の警報が点灯しないと思いこんで実施してしまいました。 そのため、試験を実施した際に中央制御室において火災警報が発生してしまいました。
対策	今後は、同様の事象が再発しないよう、配線図面を修正いたします。また、自動火災報知設備の試験を実施する場合、作業管理者は事前検討を確実に行うとともに、運転操作責任者へ漏れなく連絡するよう周知徹底して再発防止に努めます。
お知らせ基準	「表2-16」に該当します。

※: 1, 2号機に外部から供給される電源設備は、275キロボルト送電線(2回線)と77キロボルト送電線(2回線)を有し、予備変電所は、77キロボルト送電線の変電所設備であり、275キロボルト送電線が停電した場合にも予備変電所を経由して1, 2号機へ電源を供給する。

以上